

平成30年第2回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成30年8月29日開会

平成30年8月29日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

目 次

第1日 平成30年8月29日 水曜日

開 会 (午後1時58分) -----	1
開 議 -----	1
議 事 日 程 -----	1
諸般の報告 -----	1
西日本豪雨に対する哀悼の意 -----	1
会期の決定 -----	2
会議録署名議員の指名 -----	2
組合長提出議案の上程、説明 -----	2
議案説明 山辺組合長 -----	2
質疑・質問 -----	7
委員会付託 -----	7
決算特別委員会の設置と委員の選任 -----	8
休 憩 (午後2時23分) -----	8
再 開 (午後4時20分) -----	9
委員会組織結果報告 -----	9
委員長報告 -----	9
総務厚生常任委員会委員長 -----	9
なぎさ特別委員会委員長 -----	10
質 疑 -----	10
討 論 -----	11
採 決 -----	11
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の 継続調査の申し出 -----	11
閉議・閉会 (午後4時28分) -----	11
(参 照)	
会期日程表 -----	12
議事日程表 -----	13
諸般の報告 -----	14
説明のため出席した者の職氏名 -----	14
委員会委員選任名簿 -----	14

会議に付した事件	1 5
議案付託表	1 6
委員会審査結果	1 7
委員会正副委員長当選結果報告	1 8
閉会中の継続調査申出書	1 9
議決一覧	2 1
選挙結果一覧表	2 2
職務のため出席した事務職員	2 2

平成30年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成30年8月29日（水曜日） 午後1時58分開会

出席議員（14名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 稲村信成
4番 大塚幸男	5番 新田義昭	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	9番 金田之治	10番 北信幸
11番 中村孝清	12番 山本泰夫	13番 浅野俊二
14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄	

欠席議員（1名）

8番 林 一 夫

○ 開 会

◎議長（新田義昭君） ただいまから平成30年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

○ 開 議

◎議長（新田義昭君） 本日の会議において欠席の届けのある議員は、林一夫議員1名であります。よって、出席議員の数は会議の定足数に達しておりますので、これより会議を開きます。

○ 議 事 日 程

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（新田義昭君） 次に、諸般の報告につきましても、お手元に配付のとおりでありますので、御了承願います。

○ 西日本豪雨に対する哀悼の意

日程に先立ち、去る7月に発生した豪雨は西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となり、河川の氾濫・土砂災害等が発生し、死者・行方不明者が多数となる甚大な被害をもたらしました。

このような中、組合議会議員一同は、この度の豪雨により亡くなられた方々とそ

のご遺族に対し深い哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた方々や避難生活をされている方々に対し、心からお見舞いを申し上げる次第です。

あわせて組合議会議員一同は、被災地となった地域が一刻も早く復興・復旧されることをご祈念いたしまして、この度の豪雨で犠牲になられた方々に対しご冥福をお祈りするため、本日議場にご参集いただきました皆様方とともに黙祷を捧げたいと思います。一同ご起立をお願いいたします。〔全員起立〕

◎議長（新田義昭君） 黙祷。———終わります着席をお願いいたします。

○ 会 期 の 決 定

◎議長（新田義昭君） これより日程に入ります。日程第1会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日1日といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定をいたしました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（新田義昭君） 日程第2会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に4番大塚幸男議員、6番田中正文議員、7番櫻井俊一議員、以上3名の方々を指名いたします。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（新田義昭君） 日程第3、これより組合長から提出のありました議案第7号から議案第8号まで及び報告第1号から報告第5号並びに認定第1号から認定第3号を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、提案理由の説明をしたいと思っておりますが、提案理由の説明に入ります前に、一言申し上げます。

本年、7月の西日本を中心に全国広範囲にわたり発生した記録的な豪雨では、死者・行方不明者の人的被害をはじめ、家屋の損壊など多くの方々が被害に遭われま

した。組合といたしまして、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、心から哀悼の意を表しますとともに、被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。

また、被災地域の一刻も早い復旧復興をご祈念申し上げます。

それでは提案理由の説明に入ります。

本日ここに、平成30年第2回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政の当面する課題及び諸般の状況について、御報告いたしますとともに、提出いたしました議案について御説明申し上げ、議員各位をはじめ圏域住民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

まず、環境衛生業務について御報告いたします。

はじめに、ごみ処理の状況についてでございます。

平成29年度に組合施設に搬入されたごみの総量は、1万5,931トンとなり、平成28年度より1,333トンの減、率にして7.7パーセント減少いたしました。その主な要因は、住宅火災による埋立ごみが1,040トン減少したことによるものであります。

ごみの種類別では、可燃ごみ、資源ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、埋立ごみの全てが減少しております。

また、ごみステーションから収集された一般家庭の可燃ごみは、人口減少の影響により前年に比べ約234トン減少しております。

今年4月1日よりリサイクルセンター持ち込み使用料、基本額重量、加算額を改定していることから、新たに、ごみの分け方・出し方・減らし方のパンフレットも更新し、併せて市町広報を引き続き活用して、台所ごみの更なる水切りやごみの分別をお願いし、処理費用の縮減に努めてまいります。

次に、昨年4月から稼働しております、第2埋立処分場につきましては、職員による水処理施設の適正な運転管理を行い、維持管理費の節減に努めているところでございます。現在のところ、トラブルもなく順調に稼働しております。

続いて、斎場及びごみ処理施設の整備についてであります。

これらについては、事務局において規模や事業費、整備時期などの取りまとめ作業中であり、まとも次第、議会や構成市町にご説明いたしたいと存じますので、よろしくようお願い申し上げます。

次に、消防業務についてご報告いたします。

火災発生状況につきましては、本年1月から7月末現在で10件の火災が発生しております。前年同期に比べ2件の増加となっておりますが、建物火災が7件で全体の70パーセントを占め、出火原因では安易な火気の取り扱いにより火災が発生していることから、火災予防広報を一段と強化し、防火意識の普及と向上を図ってまいります。

救急出動件数につきましては、1月から7月末現在で1,253件であり、前年同期に比べ、11件の増加となっております。熱中症により32件搬送しております。

また、本年9月24日から始まります石川県ドクターヘリの対応では、迅速な出動要請と、的確に着陸場所を確保した救急隊との連携により、傷病者の救命率の向上、後遺障害の軽減等に努めてまいります。

次に、消防施設整備事業についてであります。

水難救助ボート及びトレーラーは、7月19日に納入され運用を開始しております。今後も訓練を重ねて、水難事故に備えてまいります。

次に、病院事業についてご報告申し上げます。

平成29年度は、人工透析システムの更新により、従来と比べ、症状に合わせた透析や緊急時の自動返血が可能となり、安全で負担の少ない血液透析が提供できるようになりました。

しかし、医師をはじめ、医療職の地域偏在は依然として解消せず、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような中、公立羽咋病院では、外来患者とC型肝炎経口治療薬の対象患者の減少、また、入院患者1人当たりの単価の減少によって、外来収益、入院収益とも減少となりましたが、材料費等医業費用の縮減を行いました。

その結果、経常収支では平成7年度以来23期連続での黒字経営となりました。

関係各位のご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも、公立病院として圏域住民への良質な医療の提供を心掛けながら、病院の健全経営と適正管理に取り組んでまいります。

以上、申し上げます。提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件1件、財産の取得案件1件、報告案件

5件、決算認定案件3件の計10件であります。

まず、議案第7号、平成30年度一般会計補正予算第1号につきましては、消防緊急指令システムの間整備事業において、起債対象事業費が変更となったため、組合債を140万円追加し、市町分担金を同額減額する、財源の組み替えを行うものであります。

また、組合債の追加に伴い、地方債の限度額についても変更するものであります。

議案第8号、財産の取得につきましては、羽咋消防署配備の消防ポンプ自動車を更新するものであります。

予定価格が2,000万円以上であったため、地方自治法及び組合条例の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

次に、報告案件4件についてであります。

報告第1号、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告についてであります。

平成29年の人事院勧告に基づき、平成30年3月16日までに、すべての構成市町において、給与に関する条例が改正されました。よって本組合職員においても同様の措置を講じたく、平成30年3月23日付けで専決処分により条例の一部を改正したものであります。

次に、報告第2号、平成29年度一般会計補正予算第4号の専決処分の報告についてであります。

歳入歳出それぞれ1,250万円を減額し、予算総額を24億9,836万円とする専決処分を3月31日付けで行ったものであります。

補正の主な内訳は、歳出では、事務事業の不用額などで1,250万円を減額し、歳入では、事務事業の確定により、特定財源の使用料などで1,013万円を追加し、市町分担金が2,263万円減額となったものであります。

次に、報告第3号、平成29年度公立羽咋病院事業会計補正予算第3号の専決処分の報告については、決算を見込んで調整を行い、3月31日付けで専決処分したものであります。

収益的収支予算では、収入支出それぞれ440万3千円を減額し、総額を34億8,907万9千円としたものであります。

また、資本的収入で人工透析システム更新に係る企業債の減額などで1億2,830万円を減額し、収入総額を1億2,206万1千円とし、資本的支出では、施設整備費や有形固定資産購入費などで1億4,924万円を減額して、支出総額を5億8,807万8千円としました。

なお、この補正に伴い、既定の過年度分損益勘定留保資金から補てんする額を4億8,766万8千円から、4億6,601万7千円に改めております。

報告第4号、平成29年度公立羽咋病院事業会計予算の繰越額使用計画については、公立羽咋病院の病棟窓サッシ二重化工事に要する経費を平成30年度に繰り越しましたので、地方公営企業法の規定に基づき報告するものであります。

続きまして、報告第5号、損害賠償額の決定の専決処分の報告につきましては、救急出動した施設の玄関庇(ひさし)に、救急車上部アンテナを接触させる事故を起こしたことによる、被害施設への損害賠償額が決定したので、地方自治法の規定により報告するものであります。

次に、決算認定案件3件についてであります。

認定第1号、一般会計歳入歳出決算についてご説明いたします。

歳出では、前年度に第2埋立処分場建設工事が完成したことにより、事業費が大幅に減少したほか、リサイクルセンター及び石川北部RDFセンターの建設に係る起債償還が終了し、減額となりました。

一方、退職職員の増加で退職手当が増額となり、人件費等の義務的経費の割合が約5割となりました。

消防部門では、圏域住民の生命、財産の保全を図るため、緊急性や必要性の高いものを優先し、羽咋消防署の化学消防ポンプ自動車及び高規格救急自動車、志賀消防署のはしご付消防自動車を更新いたしました。

また、消防救急無線デジタル機器の製造販売業者に対する排除措置命令等を受け、平成28年度に沖電気工業株式会社から納入された賠償金1億0,086万3千円につきましては、国庫補助金の返還及び起債の繰上償還を行いました。

歳入では、化学消防ポンプ自動車整備事業に係る国の緊急消防援助隊設備整備費補助金や、消防の施設整備事業債を充てたほか、市町分担金においては、前年度に比べ5億8,921万3千円、率にして21.6パーセントの大幅な減額となりました。

その結果、一般会計の決算額は、歳入総額24億9,920万5千円、歳出総額24億9,513万円となり、歳入歳出差引額及び実質収支差引額407万5千円を平成30年度へ繰り越しいたしました。

続いて、認定第2号、ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算につきましては、歳出では、平成28年度に引き続き、構成市町のふるさとづくり事業及び地方創生推進事業へ支援することにより、圏域の活性化に取り組みました。

また、歳入では、国債の運用利子で1,213万3千円、基金繰入金で1,000万円となりました。

その結果、歳入総額2,220万8千円、歳出総額2,217万7千円となり、収支差引額3万1千円を平成30年度へ繰り越しいたしました。

認定第3号、公立羽咋病院事業会計決算では、外来患者とC型肝炎経口治療薬の対象患者の減により外来収益が減少し、入院では入院患者数は増加したものの、患者1人当たりの単価が下がり、入院収益も減少となりましたが、材料費等医業費用の縮減を行い、医業利益を計上することができました。

経常収益は34億9,990万4千円、経常費用は32億7,083万6千円となり、経常利益2億2,906万8千円余りを計上することができました。

また、資本的支出では、病院整備の建設改良費や医療機器の購入のほか、企業債償還金などで5億4,944万8千円を支出し、資本的収入の不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補てんし、決算の調整を行いました。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、所管の委員会において説明をいたしたいと存じます。

何とぞ、よろしく御審議のうえ、適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げます。

◎議長（新田義昭君） これにて提案理由の説明を終わります。

○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（新田義昭君） 日程第4、これより組合長提出案件に対する質疑及び行政一般に対する質問に入りますが、通告がなされておられません。よって、議会運営委員会の決定に従い、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

○ 委 員 会 付 託

◎議長（新田義昭君） 日程第5、ただいま議題となっております案件につきまして

は、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会ならびになぎさ特別委員会に付託いたします。

なお、報告第4号につきましては、地方公営企業法第26条第3項の規定により、報告第5号につきましては、地方自治法第180条第2項の規定により、採決の必要がないので御了承願います。よって、休憩中に委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。

○ 決算特別委員会の設置と委員の選任

◎議長（新田義昭君） 日程第6、次に、決算認定の案件を付託するため、決算特別委員会の設置と委員の選任についてお諮りいたします。

組合長提出の認定第1号から認定第3号までは、委員6人で構成する決算特別委員会を設置し、これに付託のうえ、閉会中の継続審査とすることにしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。したがって、決算特別委員会の設置と継続審査については以上のとおり決定いたしました。

お諮りいたします。ただ今設置されました決算特別委員会の委員に、1番守田幸則議員、3番稲村信成議員、7番櫻井俊一議員、9番金田之治議員、11番中村孝清議員、15番久木拓栄議員以上6名の方々を指名したいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。よって、指名のとおり選任することに決定いたしました。

それでは、認定案件の3件は、決算特別委員会に付託いたしますので、次の議定例会までに審査をお願いいたします。

○ 休 憩

◎議長（新田義昭君） ここで、委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午後2時23分 休憩

午後4時20分 再開

出席議員（14名）

1番	守田幸則	2番	北本俊一	3番	稲村信成
4番	大塚幸男	5番	新田義昭	6番	田中正文
7番	櫻井俊一	9番	金田之治	10番	北信幸
11番	中村孝清	12番	山本泰夫	13番	浅野俊二
14番	戸坂忠寸計	15番	久木拓栄		

欠席議員（1名）

8番 林 一 夫

○ 再 開

◎議長（新田義昭君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 委員会組織結果報告

◎議長（新田義昭君） ここで、本日設置されました決算特別委員会で、委員長に金田之治議員、副委員長に稲村信成議員が互選されましたので、御報告いたします。

○ 委員長報告

◎議長（新田義昭君） 日程第7、これより組合長から提出されております議案第7号から議案第8号及び報告第1号から報告第5号までを一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会の審査の経過と結果につきまして、委員長の報告を求めます。

総務厚生常任委員会 委員長 田中正文議員。

〔総務厚生常任委員会委員長 田中正文君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（田中正文君） 総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第7号から第8号及び報告第1号から報告第5号までの計7件であります。

以上の案件について、詳細にわたり 慎重に審査いたしました結果、議案第7号か

ら第8号及び報告第1号から報告第3号の案件について、いずれも原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

また、報告第4号及び第5号につきましてもその内容について詳細な説明を受けております。

なお、審議に際し、委員から人工透析システムの減額について質問がなされ、当初の見込みより、競争によって安価に購入したと詳細な説明を受けたことを申し添え致します。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、以上、総務厚生常任委員会の委員長報告といたします。

◎議長（新田義昭君） なぎさ委員会 委員長 北信幸議員。

〔なぎさ特別委員会委員長 北信幸君 登壇〕

◎なぎさ特別委員会委員長（北信幸君） なぎさ特別委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、報告第2号のうち商工費関係の予算案件であります。

付託されました案件について、詳細にわたり 慎重に審査いたしました結果、原案のとおり承認すべきものと決しました。

なお、審議に際し、千里浜なぎさの海岸線の浸食について質問があり、県当局から浸食のデータ等の提供を受け、県との連絡を今後も図り、適切な保全へ努めると説明を受けております。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、なぎさ特別委員会の委員長報告といたします。

◎議長（新田義昭君） 以上で委員長の報告を終わります。

○ 質 疑

◎議長（新田義昭君） これより、各委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 質疑がないものと認め、質疑を終結いたします。

○ 討 論

◎議長（新田義昭君） これより、討論に入ります。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（新田義昭君） これより、採決に入ります。

ただいま議題となっております、組合長提出の議案第7号から議案第8号まで、及び報告第1号から報告第3号までを一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決及び承認であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決及び承認することに決定いたしました。

○総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会並びに議会運営委員会

所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長（新田義昭君） 次に、日程第8、総務厚生常任委員会委員長、なぎさ特別委員会委員長並びに議会運営委員会委員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。

お諮りいたします。本件は、各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。よって本件は、各委員長の申し出のとおり決定いたしました。

○ 閉 議・閉 会

◎議長（新田義昭君） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。よって、本日の会議を閉じ、平成30年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。皆様、御苦労さまでした。

午後4時28分 閉会

☆ 会期日程表

平成30年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期1日)

月 日	本会議・ 委員会の別	開議時刻	議 事	場 所	
8月29日 (水)	委員会	午後1時30分		第1委員会室	
	本会議	午後2時	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・会期の決定 ・会議録署名議員の指名 ・議案上程、説明 ・質疑、一般質問 ・委員会付託 ・決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任、同委員会付託 	議 場	
	委員会	本会議休憩時		総務厚生常任委員会	401会議室
		総務厚生常任委員会終了後		なぎさ特別委員会	
		なぎさ特別委員会終了後		決算特別委員会	第1委員会室
		決算特別委員会終了後		議会運営委員会	
	本会議	議会運営委員会終了後	<ul style="list-style-type: none"> ・決算特別委員会組織の結果報告 ・委員長報告 ・質疑、討論、採決 ・継続調査の申し出 ・閉会 	議 場	

☆ 議事日程表

平成30年8月29日（水） 午後2時開議

（議会運営委員会を議会開会前に開催）

（本会議開議）

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 組合長提出議案第7号から議案第8号まで及び報告第1号から報告第5号まで並びに認定第1号から認定第3号までについての上程、説明

日程第4 組合長提出議案第7号から議案第8号まで及び報告第1号から報告第5号まで並びに認定第1号から認定第3号までについての質疑、広域行政一般についての質問

日程第5 組合長提出議案第7号から議案第8号まで及び報告第1号から報告第5号までについての総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会付託

日程第6 決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任及び組合長提出認定第1号から認定第3号までについての決算特別委員会付託

（休憩）

（付託案件審査のため総務厚生常任委員会、なぎさ特別委員会を順次開催、なぎさ特別委員会終了後、委員会組織のため決算特別委員会を開催、決算特別委員会終了後、議会運営委員会を開催）

（本会議再開）

日程第7 組合長提出議案第7号から議案第8号まで及び報告第1号から報告第5号までについての総務厚生常任委員会委員長及びなぎさ特別委員会委員長報告、質疑、討論、採決

日程第8 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

（本会議閉会）

☆ 諸般の報告

(1) 平成29年度公立羽咋病院事業会計の資金不足比率報告について

平成30年8月2日付けで組合長から、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、平成29年度公立羽咋病院事業会計について資金不足が無い旨の報告を受けた。

(2) 監査委員の検査結果報告について

平成30年7月27日までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納検査については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	小 泉 勝
副 組 合 長	寶 達 典 久	病 院 事 業 管 理 者	松 下 栄 紀
事 務 局 長	和 田 徹	会 計 管 理 者 兼 出 納 室 長	市 塚 葉 子
環 境 保 全 課 長	谷 川 弘 一	消 防 長	牧 野 秀 雄
消 防 本 部 次 長	北 山 敏 信	消 防 本 部 警 防 課 長	本 田 友 也
消 防 本 部 予 防 課 長	井 上 順 博	羽 咋 消 防 署 長	松 生 正 友
宝 達 志 水 消 防 署 長	北 野 良 之	志 賀 消 防 署 長	瀬 戸 良 治
病 院 事 務 長 兼 総 務 課 長	片 山 裕 久		
羽 咋 市 総 務 部 長 兼 総 務 課 長	中 田 裕 之	宝 達 志 水 町 総 務 課 長	松 栄 忍
志 賀 町 総 務 課 長	新 田 辰 巳		

☆ 委員会委員選任名簿

決算特別委員会委員選任名簿

平成30年8月29日

決算特別委員会委員	守田 幸則	稲村 信成
	櫻井 俊一	金田 之治
	中村 孝清	久木 拓栄

☆ 会議に付した事件

- | | |
|------------|--|
| 組合長提出議案第7号 | 平成30年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算
(第1号) |
| 組合長提出議案第8号 | 財産の取得について |
| 組合長提出報告第1号 | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の
専決処分の報告について |
| 組合長提出報告第2号 | 平成29年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算
(第4号)の専決処分の報告について |
| 組合長提出報告第3号 | 平成29年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第3号)の
専決処分の報告について |
| 組合長提出報告第4号 | 平成29年度公立羽咋病院事業会計予算の繰越額使用計画
について |
| 組合長提出報告第5号 | 損害賠償額の決定の専決処分の報告について |
| 組合長提出認定第1号 | 平成29年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計歳入歳出決
算認定について |
| 組合長提出認定第2号 | 平成29年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定
について |
| 組合長提出認定第3号 | 平成29年度公立羽咋病院事業会計決算認定について |

☆ 議案付託表

付託委員会	番号	付託議案
総務厚生常任委員会	1	組合長提出 議案第7号 平成30年度公立羽咋病院事業会計補正予算 (第1号)
	2	組合長提出 議案第8号 財産の取得について
	3	組合長提出 報告第1号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正 する条例の専決処分の報告について
	4	組合長提出 報告第2号 平成29年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第4号)の専決処分の報告について 第1条 歳入 歳入 1款1項(1.2.3.5目に限る。)、2款1・ 2項、5款1・2項、8款1項(議会、総務、 衛生、消防関係預金利子に限る。)・2項(総務 費、衛生費、消防費雑入に限る。) 歳出 1款1項、2款1・3項、3款1・2項、5款 1項、6款1項、7款1項
	5	組合長提出 報告第3号 平成29年度公立羽咋病院事業会計補正予算 (第3号)の専決処分の報告について
	6	組合長提出 報告第4号 平成29年度公立羽咋病院事業会計予算の繰越 額使用計画について
	7	組合長提出 報告第5号 損害賠償額の決定の専決処分の報告について
なぎさ特別委員会	1	組合長提出 報告第2号 平成29年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第4号)の専決処分の報告について 第1条 歳入 歳入 1款1項(4目に限る。)、8款1項(商工関 係預金利子に限る。)・2項(商工費雑入に限 る。) 歳出 4款1項
決算特別委員会	1	組合長提出 認定第1号 平成29年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 歳入歳出決算認定について
	2	組合長提出 認定第2号 平成29年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳 出決算認定について
	3	組合長提出 認定第3号 平成29年度公立羽咋病院事業会計決算認定に ついて

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付託議案	結果	理由
議案第7号	平成30年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決	妥当と認む
議案第8号	財産の取得について	原案可決	妥当と認む
報告第1号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第2号	平成29年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第4号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち		
	歳入 1款1項(1.2.3.5目に限る。)、2款1・2項、5款1・2項、8款1項(議会、総務、衛生、消防関係預金利子に限る。) ・2項(総務費、衛生費、消防費雑入に限る。)		
	歳出 1款1項、2款1・3項、3款1・2項、5款1項、6款1項、7款1項		
報告第3号	平成29年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第4号	平成29年度公立羽咋病院事業会計予算の繰越額使用計画について	議決不要	
報告第5号	損害賠償額の決定の専決処分の報告について	議決不要	

なぎさ特別委員会

番号	付託議案	結果	理由
報告第2号	平成29年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第4号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち		
	歳入 1款1項(4目に限る。)、8款1項(商工関係預金利子に限る。) ・2項(商工費雑入に限る。)		
	歳出 4款1項		

☆ 委員会正副委員長当選結果報告

平成30年8月29日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 新田 義昭 様

決算特別委員会

委員長 金田 之治

正副委員長当選結果報告書

8月29日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 金田 之治

副委員長 稲村 信成

☆ 閉会中の継続調査申出書

平成30年8月29日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 新田 義昭 様

総務厚生常任委員会
委員長 田中 正文

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関する事
(2) 消防業務の充実に
(3) 環境衛生業務の充実に
(4) 医療業務の充実に

理由 調査未了のため

平成30年8月29日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 新田 義昭 様

議会運営委員会
委員長 金田 之治

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関する事
(2) 議会の運営に関する事
(3) 議長の諮問に関する事

理由 調査未了のため

平成30年8月29日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 新田 義昭 様

なぎさ特別委員会
委員長 北 信 幸

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関すること
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関すること

理由 調査未了のため

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件 名	議決年月日	結 果	備考
議決第7号	組合長提出 議案第7号	平成30年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計補正予算（第1号）	30.8.29	原案可決	
議決第8号	組合長提出 議案第8号	財産の取得について	30.8.29	原案可決	
議決第9号	組合長提出 報告第1号	一般職の職員の給与に関する条例 の一部を改正する条例の専決処分 の報告について	30.8.29	承 認	
議決第10号	組合長提出 報告第2号	平成29年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計補正予算（第4号） の専決処分の報告について	30.8.29	承 認	
議決第11号	組合長提出 報告第3号	平成29年度公立羽咋病院事業会 計補正予算（第3号）の専決処分 の報告について	30.8.29	承 認	
	組合長提出 報告第4号	平成29年度公立羽咋病院事業会 計予算の繰越額使用計画について		議決不要	
	組合長提出 報告第5号	損害賠償額の決定の専決処分の 報告について		議決不要	
		総務厚生常任委員会及び議会運営 委員会並びになぎさ特別委員会所 管事務の閉会中の継続調査申し出	30.8.29	決 定	

☆ 選挙結果一覧表

番 号	件 名	選挙の年月日	選挙の方法	当選人等
	決算特別委員会委員の選任	30. 8. 29	議長指名	守 田 幸 則 稲 村 信 成 櫻 井 俊 一 金 田 之 治 中 村 孝 清 久 木 拓 栄

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 大 畑 喜代志

書記 竹 田 美 穂

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 新 田 義 昭

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 大 塚 幸 男

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 田 中 正 文

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 櫻 井 俊 一